

ふれあいメッセージ

7



千代田町青少年育成推進員連絡協議会

平成27年度 千代田町青少年育成推進員

第1区	高橋	勝美	
第2区	植木	富美子	
第3区	坂本	貢	
第3区	町田	和己	
第3区	大橋	成光	
第4区	川島	安夫	
第5区	近藤	千秋	(会長)
第6区	鈴木	稔	
第7区	江原	豊	
第8区	松澤	修	(副会長)
第9区	小林	一栄	
第10区	大塚	寛	
第11区	島村	孝良	
第11区	杉田	和弘	(副会長)
第12区	本戸	昭三郎	(副会長)
第13区	君島	秀男	
第14区	田村	裕昭	
第15区	荒井	和男	
第16区	須藤	健二	
第17区	渡辺	靖	

はじめに

昨年のRWC日本代表の活躍で一躍ラグビーが注目を浴びているところです。世界で勝って初めて注目されるマイナースポーツの性というのでしょうか。

ただ、この現象がブームでは無くスポーツ文化として根付く事を願うのは私だけでは無いと思います。私は三洋電機時代からワイルドナイツの大ファンで秩父宮・熊谷・足利・太田の試合には、できる限り応援に出向いています。

パナソニック・ワイルドナイツのチーム理念は「次代を担う子ども達に 夢を持つことの素晴らしさを伝える」です。ただ試合に勝つだけではなく、仲間との絆、相手を敬うこと、スポーツの楽しさを *win for One One for All* というラグビー理念と共に、子ども達にたくましく豊かな心で成長することを願い、夢は叶えるものということ伝えたいのではないかと思います。

ふれあいメッセージも第7集の発刊を迎えることができました。

しかし、まだまだ町中の「心の声」を集め伝えるには至っておりません。

千代田町民プラザでは一年中、皆様の寄稿を心よりお待ちしております。

平成二十八年三月

千代田町青少年育成推進員連絡協議会

会長 近藤 千秋

子どもの部

「ありがとう。」

言葉にすれば伝わる「感謝」 (小学五年)

「ありがとう」

その言葉を言ってくれるとうれしいよ。

(小学五年)



だれかがそばにいてくれると安心するんだ。

いつもいっしょにいてくれてありがとう。

（小学六年）

「ありがとう」の一言は、

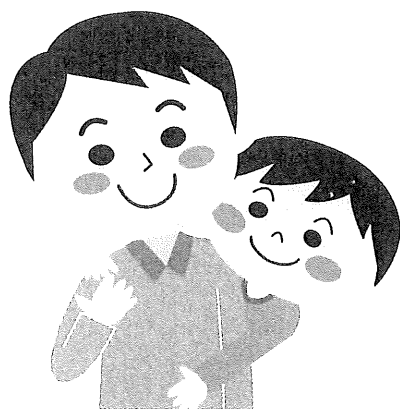
ずっと大事な宝物。

（小学六年）

「ありがとう。」の一言は、

みんなにとって、大事な心の声

（小学六年）



「いつもありがとう。」普段言えない言葉！

私は、貴女がいるから学校がいつも楽しいよ！（中学一年）

日々感謝「ありがとう」その一言で感謝の気持ちが伝わる。

家族のみんな「ありがとう」（中学一年）

「こんにちは」「ありがとう」挨拶は、

人と人とを繋ぐ、大切な言葉。（中学一年）



ありがとう

その一言で救える仲間と生まれる絆。

（中学一年）

「ありがとう」

この合言葉を町や職場に広げよう。

（中学一年）



みんな大好き。家族、仲間、地域の人々、
いつもありがとうの一言ですくわれています。

（中学一年）

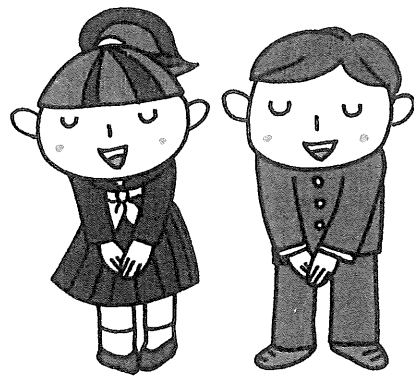
「ありがとう」といわれるとうれしいな。

自分からもいつてみよう。(中学一年)

ありがとう。ごめんなさい。

この言葉は何の言葉よりも、大切な言葉です。

(中学一年)



「ありがとう。」仲間が一番言いたい言葉。

仲間が一番自分を支えてくれる人だから。

(中学一年)

いつもありがとう。僕が毎日幸せに生活できているのは家族、

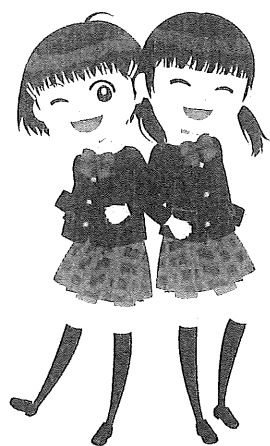
友達の支えがあるからだ。 (中学二年)

普段言葉にはできないけれど、大切な貴方に伝えたいの

「いつもありがとう。大好き」と (中学三年)

「ありがとう」その一言は人を笑顔にする。

そして人を幸せにする魔法の言葉。 (中学三年)



普段はなかなか言えないけど、いつも思っているよ。

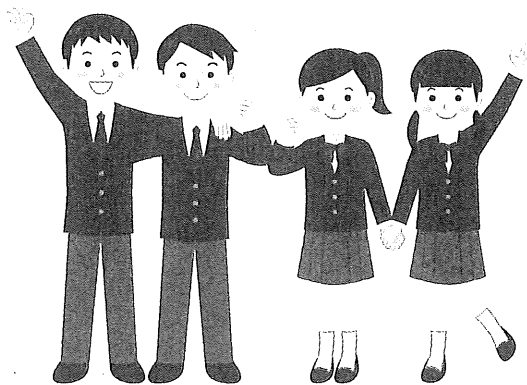
「ありがとう」この言葉。 (中学三年)

言わなくてもわかってると思ったけど、

私も言おうかな? 「ありがとう」 (中学三年)

「いつも有難う」

思っていたら、言葉にしよう。 (中学三年)



あいさつをすればきもちいいし

みんなが笑顔になれるよ。(小学五年)

会った人にあいさつをすると

人がえがおになった。(小学五年)

あいさつは親や地域の人への

大切な宝物。(小学五年)



おはようのその一言で

心があたたまる。 (小学六年)

すれちがった時、あいさつをすると

自分も相手も気持ち良くなる。 (小学六年)

「おはよう」「こんにちは」「そのあいさつが、

一番安心できる、とても大切な言葉。 (中学一年)



「ただいま」家に帰れば家族の笑顔に、

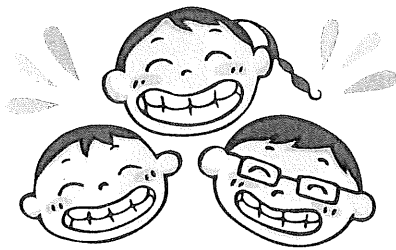
心からのありがとう。 (中学一年)

地域の人の「おはよう」の声で一日が元気にスタートできます。

いつもありがとう。 (中学一年)

朝、学校にいくと友達が「おはよう」と言ってくれる。

その言葉で一日が元気に過ごせる。 (中学一年)



「おはよう」というその一言を言われるだけで、

今日一日頑張ろう、と思えます。（中学一年）

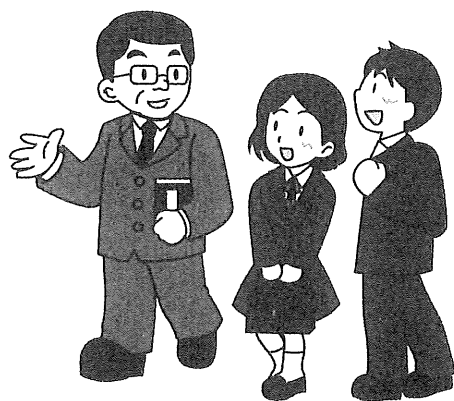
「おはようございます」なにげないこの一言で

いい一日がはじまります。（中学二年）

毎日のあいさつ、明るいあいさつは、

みんなの心を明るくできるもの。だから大事。

（中学二年）



仲間がいるから楽しい。

仲間がいるから生きていける。

(小学六年)

仲間がいるから頑張れる。

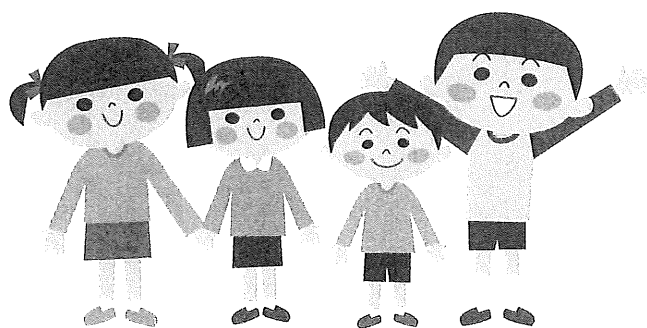
この気持ち絶対忘れない。

(中学一年)

仲間と共にすごし、共に喜び、共に笑って、共に悲しみ、

これが仲間のしるし。

(中学一年)



支え合う仲間がいるから

失敗をおそれないで挑戦できる (中学一年)

仲間がいるからつらいことものりこえられる。

大切な仲間へ。いつもありがとう。(中学一年)

一人では出来ないことも、

仲間がいてどんなことでも出来る気がします。

(中学一年)



仲間との時間を一秒一秒大切にしてくださいが、

ぼくたちの「仕事」なんだと思う。(中学一年)

仲間がいるからこそ、出来ること。

それは、今しかつukれない宝物になる。(中学一年)

困っている仲間がいる時に

どこからでも助けに来てくれる友達にありがとう。(中学二年)



悲しいとき、つらいとき、仲間がいるから乗り越えられる。

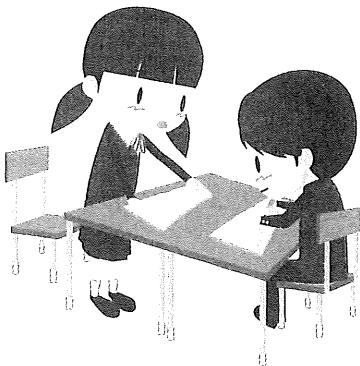
いつもありがとう。 (中学二年)

仲間がいればなんでもできる。でも当たり前とは思わず

これからも、仲間を大切にしたい。 (中学二年)

楽しい事もつらい事も全てみんなで乗り越えてきた。

だからこれから先も、大丈夫!! (中学三年)



仲間とは、助け合い、信じ合い、協力し合い、

そしてともに生きていくということ。 (中学三年)

家族は、自分がまよったときに、いつもたすけてくれる。

「ありがとう」 (小学五年)

家族に伝えたいこと。

いつも支えてもらっているからいつも幸せ。 (小学五年)



いつもそばで支えてくれているお母さん

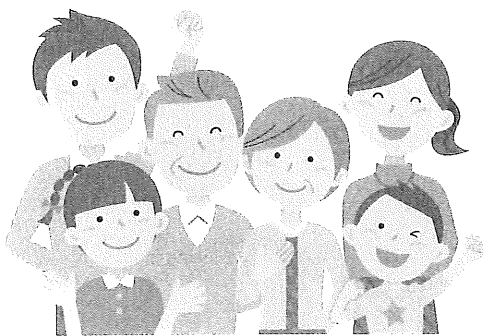
お父さんありがとうございます。(小学五年)

家族は大切だ。なやんでいる時、アドバイスをくれる。

いつも、ありがとう。(小学六年)

温かく見守ってくれる。守り、守られている。

それが家族一員の証。(中学一年)



家族は、喜びや悲しみ、怒りなどを話し合える空間。

その空間を大切にしよう。（中学一年）

親にしてしまう照れ隠し。

本当はしたい親孝行。（中学一年）

一人じゃない。仲間や家族がいてくれる。

それだけでも嬉しい。ありがとう。（中学一年）



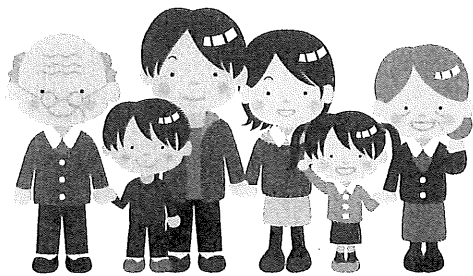
友達や家族がいるから悩み事を相談できる。

そうすれば絆も深まる。友達や家族を大切に。 (中学二年)

うれしい時、悲しい時、いつもそばにいてくれる友達、家族。

私たちは幸せものだ。 (中学二年)

事故を通して気付かされた。自分の命を一番大切に
思っているのは両親だということを。 (中学二年)



学校は思い出を作る所。

学校がなきゃ人生つまらないよ。

(小学五年)

学校はしつぱいしてもいいところ。

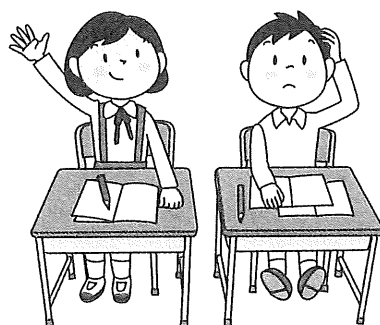
しつぱいしても仲間とはげまし合おう。

(小学六年)

学校は友達がいるから楽しい。

だからこそ思いやり、助け合い、協力を大切に。

(中学一年)



自分の事をわかってくれる先生がいるので、

毎日学校に行くのが楽しいです。（中学一年）

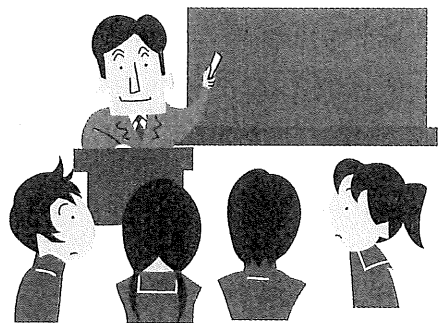
学校でいつも一緒に笑顔で、過ごしている時、

明日も君たちと笑顔で過ごしたいと思うんだ。

（中学一年）

地域のことは自分のことでもある。

だから、みんなで協力しあおう。（中学一年）



毎朝、地域の人に挨拶をすると一日が気持ち良く始まる。

だから、挨拶は私の元気の源。
(中学二年)

心をつにしてがんばった時、最強の絆がうまれて、

とてもうれしいです。
(小学六年)

誰かが笑顔になれば

みんなが笑顔になれる
(小学六年)



自分が言われて、嫌な言葉。友達に言つては、いけないよ！

友達がきずついてしまつよ！ （小学五年）

家族、仲間、地域、学校、そして笑顔。

大切なものは思ふ存分、大切にしよう。

（中学一年）

小さなしんせつが

大きなたすけになります。

（中学一年）



いつも同じ毎日が、

最高の幸せ。(中学一年)

いつも一緒にの親友。常に私を笑顔にしてくれます。

今度は私があなたを笑顔にしてみせます。(中学二年)

千代田中陸上部最高でした。

これからは僕たちが、最高のチームにしていきます。(中学二年)



言わなければ伝わらない大切な気持ちがあることを、

忘れないでください。（中学三年）

一緒に笑い合ったり涙し合ったり信じ合える友達って最高！

いつも笑顔をありがとう！（中学三年）

幸せとは、急いでもやっこない。

だけど、幸せになることを諦めずに生きていく。（中学三年）



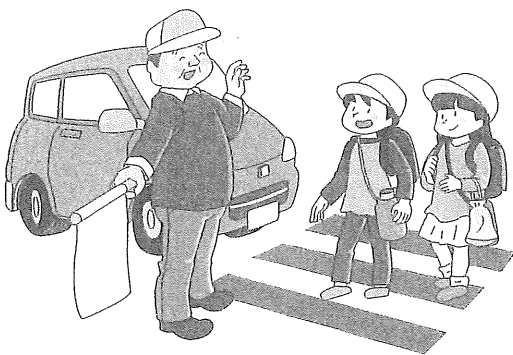
大人の部

人の目を見て。顔を見て。自分から心を開こ☆

今この場所が暖かくなる。

「おはよう」と朝の笑顔と挨拶で、

今日もやります安全運転、旗当番。



元気に「行ってきます」笑顔で「ただいま」

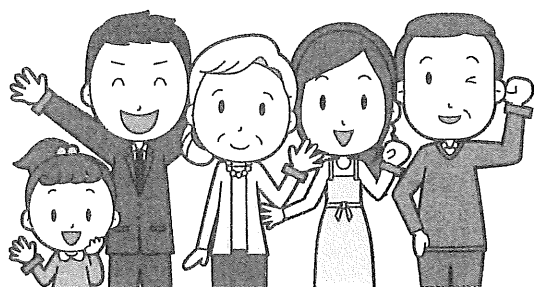
健康でいてくれることへの一日の感謝。

「継続は力なり」何事にもくじける事なく頑張れば、

きっと道は開ける事を忘れないで！

たった一度の人生だから、

前向きに楽しくいきしていきたい。



群馬県一、輝く学校集団を目指す一歩は、

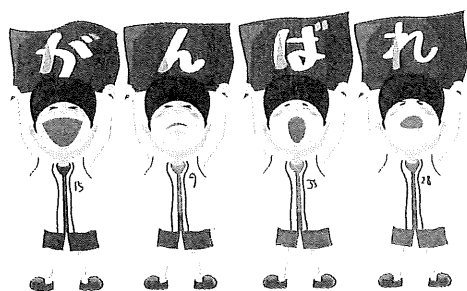
仲間一人ひとりの笑顔から始まります。

感謝の気持ちを大切に想い過ごせる大人になってほしいです。

千中生ファイト！

いつも熱いSpiritで元気を与えてくれるみんな

THANKS ♡



「先生の言葉が人生の糧に成って居ます。」

その一言で先生も勇気と元氣をもらえます。

生まれ育った場所ではなくても、あなたの笑顔が見られる場所。

それが私の居場所です。

やらないで後悔するより、やって後悔しようよ。

1度きりの人生だよ。



子を持って、改めて知る。

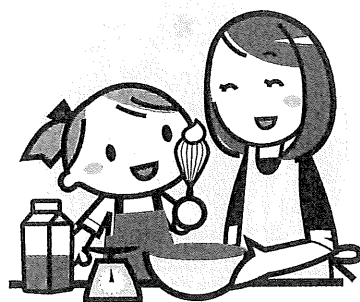
育ててくれた、親の愛。

小さな幸せ。帰省した娘達とショッピング。

楽しそうに服を選ぶ姿に昔の自分を重ねて。

一つ一つの事を確実にやることが大きな成功につながります。

千里の道も一歩より。



自分は一人ではない。

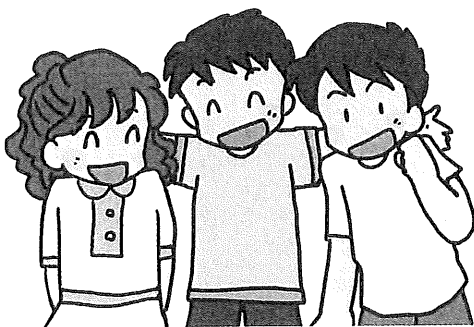
多くの人に囲まれて生きているんだ。

たくましく生きる力は本を読み、人と接して言葉を交わし、

多くの自然体験より培われる。

子どもたちの、元気な声が、

私の元気の源です。



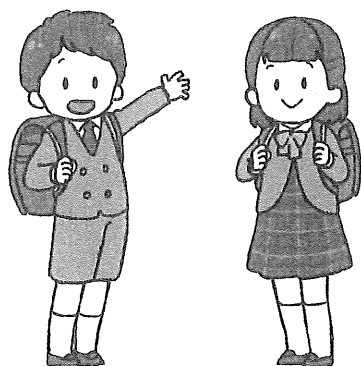
子ども社会・大人社会、子どもをほめて育て大人もほめて育て
社会明るくなる事を心から思うよ。

新学期ピカピカ光っているランドセル。

暑いけどがんばって歩く一年生。

笑顔・スマイル・ありがとう

年中無休



目が覚めて、いつもと変わらぬありがたさ。
その事を、早く知つてと願う親。





発行日 平成28年3月

発行 千代田町青少年育成推進員連絡協議会

〒370-0503

群馬県邑楽郡千代田町大字赤岩1701-1

千代田町民プラザ内

TEL:0276-86-6311 FAX:0276-86-6336